



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

会社名 **太平化学製品株式会社** グリーンシート銘柄
 コード番号 4223 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村中 正和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 山時 慎一 TEL(048)222-1122
 親会社名 東ソー株式会社(コード番号:4042) 親会社における当社の議決権所有比率：75.87%

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(注) 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,067	(△ 3.3)	△ 36	(-)	△ 39	(-)	△ 28	(-)
28年3月期第1四半期	1,103	(△15.6)	△ 18	(-)	△ 19	(-)	△ 15	(-)

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △17百万円(-%) 28年3月期第1四半期 5百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△ 2 32	-
28年3月期第1四半期	△ 1 24	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,888	2,852	36.1
28年3月期	7,900	2,893	36.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,852百万円 28年3月期 2,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0 00	-	2 50	2 50
29年3月期	-				
29年3月期 (予想)		0 00	-	2 50	2 50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	7.2	10	16.8	10	△ 38.3	5	△ 38.6	0 40
通 期	5,600	13.3	100	-	100	-	70	-	5 69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期第1Q	12,300,000株	28年3月期	12,300,000株
29年3月期第1Q	9,062株	28年3月期	9,062株
29年3月期第1Q	12,290,938株	28年3月期第1Q	12,290,938株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、第1四半期財務・業績の概況(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. (要約) 連結財務諸表等	3
(1) (要約) 四半期連結貸借対照表	3
(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(要約) 四半期連結損益計算書	5
(要約) 四半期連結包括利益計算書	6
(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）におけるわが国経済は、デフレからの脱却と経済再生及び財政再建の実現に向けた各種政策の効果により、個人消費の持ち直しや企業収益の高止まり、雇用情勢の改善等、景気は緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、新興国経済の先行き不透明や英国のEU離脱問題など、海外経済の不確実性や金融市場の変動等、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは国内及び海外の新規需要獲得に努めてまいりましたが、国内及び海外市場の低迷、新規案件の立ち上げ遅れ等も影響し、結果、売上高は1,067百万円、対前年同期比36百万円（同△3.3%）の減収となりました。

一方、利益面につきましては、引き続き経費削減を推し進めているものの売上が減少したことにより、営業損失は前期に比べ18百万円増加し36百万円、同様に経常損失は前期に比べ20百万円増加し39百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は前期に比べ13百万円増加し28百万円となりました。

セグメント別では、合成樹脂事業は工業用部材や照明用部材が低調に推移したことから、売上高は673百万円、対前年同期比29百万円（同△4.1%）の減収、セグメント利益は30百万円、対前年同期比10百万円（同△24.3%）の減益となりました。一方、化成系事業は主力のコンパウンド製品の販売が低調に推移したことから、売上高は394百万円、対前年同期比7百万円（同△1.9%）の減収、セグメント利益は67百万円、対前年同期比8百万円（同△11.5%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、主に減価償却に伴う有形固定資産の減少や売上債権減少の結果、前連結会計年度末と比較して12百万円減少し、7,888百万円となりました。

負債は、主に買入債務増加により、前連結会計年度末と比較して28百万円増加し、5,035百万円となりました。

純資産は、主に当四半期純損失や配当金の支払いにより41百万円減少し、2,852百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、新規需要の獲得や更なる拡販に加え、引き続きのコスト削減により、業績は改善に向かうと思われませんが、足元は依然厳しい状況が続いております。

平成29年3月期の第2四半期累計期間の業績予想及び通期の業績予想につきましては、本日（平成28年8月5日）公表いたしました「業績予想の修正（連結及び個別）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

・「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結会計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

(4) 追加情報

・「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. (要約) 連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第1四半期末 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	654,962	728,730
受取手形及び売掛金	1,623,425	1,361,219
電子記録債権	143,997	168,682
商品及び製品	949,164	973,140
仕掛品	186,661	286,027
原材料及び貯蔵品	302,007	316,555
繰延税金資産	54,813	67,575
その他	62,942	79,911
貸倒引当金	△400	△400
流動資産合計	3,977,576	3,981,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	268,287	259,617
機械装置及び運搬具	338,858	324,581
土地	2,757,967	2,757,967
リース資産	6,787	6,267
建設仮勘定	12,120	302
その他	14,778	13,334
有形固定資産合計	3,398,799	3,362,070
無形固定資産		
ソフトウェア	1,042	935
その他	2,527	2,527
無形固定資産合計	3,570	3,463
投資その他の資産		
投資有価証券	168,205	190,141
繰延税金資産	333,766	333,766
その他	18,932	17,303
投資その他の資産合計	520,904	541,211
固定資産合計	3,923,274	3,906,745
資産合計	7,900,850	7,888,188

(単位:千円)

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第1四半期末 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,775	954,789
短期借入金	2,400,000	2,400,000
1年以内に返済予定の長期借入金	38,500	38,500
リース債務	2,209	2,209
未払金	137,731	112,095
未払法人税等	2,988	4,712
未払消費税等	40,281	15,109
未払費用	35,904	46,797
賞与引当金	96,639	145,289
設備支払手形	2,093	13,564
その他	6,725	13,241
流動負債合計	3,699,850	3,746,310
固定負債		
長期借入金	461,500	461,500
リース債務	5,144	4,591
退職給付に係る負債	735,339	730,287
役員退職慰労引当金	40,865	27,551
長期預り保証金	58,776	59,676
その他	5,545	5,545
固定負債合計	1,307,170	1,289,152
負債合計	5,007,021	5,035,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,222,600	1,222,600
資本剰余金	958,677	958,677
利益剰余金	756,720	697,443
自己株式	△876	△876
株主資本合計	2,937,120	2,877,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△45,571	△23,635
為替換算調整勘定	2,279	△1,484
その他の包括利益累計額合計	△43,291	△25,119
少数株主持分	-	-
純資産合計	2,893,829	2,852,725
負債・純資産合計	7,900,850	7,888,188

(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	1,103,981	1,067,410
売上原価	918,043	899,660
売上総利益	185,937	167,750
販売費及び一般管理費	204,197	204,578
営業損失(△)	△18,259	△36,828
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	2,753	2,680
スクラップ売却益	1,857	1,273
その他の収益	2,744	1,579
営業外収益合計	7,355	5,533
営業外費用		
支払利息	6,850	7,147
為替差損	1,404	1,315
その他の費用	0	80
営業外費用合計	8,255	8,543
経常損失(△)	△19,158	△39,838
特別利益		
固定資産売却益	-	75
特別利益合計	-	75
特別損失		
固定資産除却損	0	250
特別損失合計	0	250
税金等調整前四半期純損失(△)	△19,158	△40,012
法人税等	△3,832	△11,463
四半期純損失(△)	△15,326	△28,548
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,326	△28,548

（要約）四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年 6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年 6月30日）
四半期純損失(△)	△15,326	△28,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,139	21,936
為替換算調整勘定	4,743	△3,764
その他の包括利益合計	20,882	18,172
四半期包括利益	5,556	△10,376
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,556	△10,376
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年 6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純損失(△)	△	19,158	△	40,012
減価償却費		38,424		37,146
売上債権の増減額(△は増加)		244,377		237,520
たな卸資産の増減額(△は増加)	△	156,100	△	137,889
仕入債務の増減額(△は減少)	△	154,589		18,013
法人税等の支払額	△	16,516	△	6,928
法人税等の還付額		0		0
その他		49,772		2,610
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	13,789		110,460
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△	40,423	△	4,384
有形固定資産の除却による支出		-	△	250
その他		119	△	52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	40,303	△	4,686
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(△は減少)		100,000		-
長期借入金の純減少額	△	54,000		-
リース債務の返済による支出	△	540	△	552
配当金の支払額	△	27,520	△	27,689
その他		-		-
財務活動によるキャッシュ・フロー		17,939	△	28,241
現金及び現金同等物に係る換算差額		71	△	3,764
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△	36,082		73,768
現金及び現金同等物の期首残高		371,817		654,962
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		64,653		-
現金及び現金同等物の四半期末残高		400,388		728,730

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

1) 前第1四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	702,410	401,570	1,103,981	—	1,103,981
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	702,410	401,570	1,103,981	—	1,103,981
セグメント利益	40,033	75,886	115,919	△134,178	△18,259

(注) セグメント利益調整額△134,178千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△136,387千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第1四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	673,386	394,024	1,067,410	—	1,067,410
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	673,386	394,024	1,067,410	—	1,067,410
セグメント利益	30,294	67,127	97,422	△134,250	△36,828

(注) セグメント利益調整額△134,250千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△136,010千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。